

様式第6号（第7条関係）

令和3年 4月 28日

（宛先）春日市議会議長

議員氏名又は会派の

名称及び代表者氏名 西川 文代

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 令和2年度政務活動費収支報告書（別紙1）
- 2 添付書類
 - (1) 調査研究・研修報告書（別紙2）
 - (2) 旅費計算書（別紙3）
 - (3) 領収書（別紙4）
 - (4) 支払証明書（別紙5）
 - (5) その他

春日市議会事務局
3. 4. 28
第 127 号
AS-06-6

別紙 1

令和 2 年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は 西川 文代

会派の名称

- 1 収 入
政務活動費 150,000円
- 2 支 出

項 目	金 額	主な支出の内訳
調 査 研 究 費	54,905円	京都市 協働のまちづくり (職員会館・京都市役所) 奈良県 香芝市 障がい者福祉・就労 (GoodJobセンター) 奈良市 障がい者福祉・就労・商工業振興とまちづくり (たんぼぼの家・商工業店アトリエ) 視察研修費 10月2~4日
研 修 費	45,000円	新型コロナウイルスで変わるもの・変わらないもの オンラインセミナー 受講料 7月10日 令和からの地方議会を考える会研修・意見交換会 会場料 7月13日 SDGs 研修会 受講料 11月16日 オンラインフォーラム 参加料 「いま踏み出そう 地方議会活性化フォーラム」 1月30日 市民協働による地域づくりと自治体職員の役割 オンラインセミナー 受講料 2月18日 女性議員ネットワーク研修 議会提案条例 オンラインセミナー 受講料 2月19日
広 報 費	円	
広 聴 費	円	
要請・陳情活動費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	28,000円	週刊東洋経済
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	6,670円	インク代・情報公開コピー料
合 計	134,575円	

3 残 額 15,425円

別紙3

旅費計算書

議員氏名又は

会派の名称

西川 文代

日 程	令和2年10月2日（金）～令和2年10月4日（日）	
視 察 先 及び 視察内容	職員会館・京都市役所（協働のまちづくり推進について） 10/2 GoodJobセンター（障がい者福祉・就労支援） 10/3 たんぽぽの家・商工業店2店舗等 10/4 （障がい者福祉・就労支援、商工業振興とまちづくり）	
交通手段	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
鉄道賃	往復 JR春日駅～JR南福岡駅 片道170円	340円
バス	往復 京都駅～京都市役所前 片道230円	460円
鉄道賃	往復 京都駅～近鉄下田駅 片道960円	1,920円
	～	円
	～	円
	～	円
	～	円
ツアー料金	奈良におけるすべての移動費 研修費(10/3. 4)、奈良宿泊費(10/3)	36,000円
パック料金	往復 JR南福岡～JR京都駅 京都宿泊費(10/2)	16,185円
合 計		54,905円

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称 西川 文代

調査事項 研修会名称	市民協働のまちづくり推進について ① 市民参加促進フォーラム会議・市民参加推進計画について ② まちづくりアドバイザーからの説明と懇談 ③
日時	令和2年10月2日 14時～18時
視察先 場 所	京都市 職員会館かもがわ 第1・第2多目的室 ①・② 京都市役所内 ③
目的	1期目に引き続き、2期目の6月定例会においても、春日市がまちづくりの根幹と位置づけする協働のまちづくりが進化、深化していくよう、一般質問のテーマとして取り上げ、「協働のまちづくりを推進条例」の提案をしてきた。京都市は先進地であるため、市民参加推進をどのように進めているのか確認し、春日市の協働のまちづくり推進に役立てたいと考え視察した。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	① 京都市市民参加促進計画について (14時～) 担当所管課長より、第2期京都市市民参画推進計画(改訂版)2016～2020年度の説明を受けたが、平成8年から取組が始まり、「市民参加先進都市を目指して」が市民参加検討プロジェクトチーム報告書において発表され、平成13年12月に第1期市民参加推進計画が策定され、平成15年8月市民参加推進条例が施行されてから、面々とその歩みが進化発展のもと継続されていること、その推進のしくみの詳細を知ることができた。協働のまちづくりを進化深化していくには、どんな協働を目指すのか、5年、10年単位での中長期ビジョンは重要だと確信した。 ② 京都市市民参加促進フォーラムについて (15時～16時半) リアルとオンラインをミックスした会議の様子を視察させていた。この組織は、平成14年8月に設置されているが、条例の中で市民参加の推進に関する事項について、市長の諮問に応じ、調査し、及び審議するとともに、当該事項について市長に対し、意見をのべるために設置されたものであり、計画策定、改訂にあたっては提言書を提出している。視察させていただいた会議

では、ちょうど第3期京都市市民参加推進計画の策定に向けての提言書（案）についても議題にとりあげ協議し議論がされていた。このような会議を定期的に行うことは市民の協働のまちづくりに対する意見を市政に反映させるものとして大変意義があると感じた。

- ③市民のまちづくり活動活性化のため、市民活動推進協議会が設置され、市民活動総合センターが平成15年から開館している。また、まちづくりアドバイザーが自治会単位に担当として配置されており、その中の3名の方々からお話を伺った。職員と市民を繋ぐ中間に位置するこのアドバイザーの存在は、市民活動の活性化に大きく寄与していると感じた。

総括

とにかく市民参加を推進するための法的根拠と計画、体制、拠点、人材ともに、歴史の中で積み重ねられていて感激した。春日市も市民協働を推し進めると宣言しているのであるならば、今のままでは不十分であると考え。拠点の整備、そのための人材配置、また、市民の声をもっと生かす体制と、計画、方向性を共有することが必須であると確信した。

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称 西川 文代

<p>調査事項 研修会名称</p>	<p>障がい者福祉（就労支援・就労） 商工業振興とまちづくりについて</p>
<p>日時</p>	<p>令和2年10月3日 13時～17時 10月4日 9時半～16時</p>
<p>視察先 場所</p>	<p>奈良県 香芝市 GoodJobセンター 奈良県 奈良市 たんぽぽの家（アートセンターHANA） 商工業店2店舗</p>
<p>目的</p>	<p>1期目には市民厚生委員会の委員会視察において、総社市が障がい者就労について1000人雇用を目標に掲げており、その取り組み内容を学び、大きな衝撃を受けた。本気で取り組む姿勢があれば実現していくことが理解できた。本市においても障がいのある方の就労についての取組を進化させていきたいと考え、障がいのある方の生き方、働き方を考える上での貴重な学びとなる、今回の視察研修への参加を決めた。</p>
<p>内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)</p>	<p>① GoodJobセンターは2015年に「障がい者の魅力的なしごと、はたらき方を奨励する」施設として開館した、たんぽぽの家（一般財団法人）が運営する施設である。その施設内の見学と説明を受ける中で気がついたのは、カフェや工房、雑貨ショップや商品を管理する倉庫があり、特性ややってみたいことや好きな仕事を選択できるようになっている、という点である。皆が仕事の選択肢が広がる社会の実現は、人の幸せ、つまり、福祉サービスにとって重要な点であることを再確認することができた。</p> <p>講座&意見交換会 センターの運営に相談役的立場に関わる、問いのデザイン 創造的対話のファシリテーション」の著者である塩瀬隆之さんのミニ講座受講後意見交換をした。</p> <p>印象的だったのは、タイルマネジメントからステンドグラスマネジメントへの移行、つまり、それぞれの個性や能力をいかに</p>

発揮した組織や社会を創るかが今後大変重要な視点になってくるという事である。

これは、人権や多様性を認めるという教育や男女共同参画のまちづくりにもつながると学びであった。

また、この施設は「誰もがはたらく喜びを実感でき、主体性をもって暮らせる社会へ」という目標を持ち運営されているが、今現在、この実現は道半ばである。仕事がある、に止まらず、働く喜び、主体性はこれからの福祉にとって確実に必要な目標であるとの認識のもと、春日市においても、このように暮らし働くことができるよう支援ができるまちづくりに努めたい。

- ②「個人の尊厳を重んじ、普遍的にして個性豊かな文化の創造をめざす」アートセンターHANAは、すべての人がアートを通じて自由に自分を表現し、お互いの感性を交感することができるコミュニティ・アートセンターである。スタジオ・ギャラリー・カフェ&ショップ・インフォメーションセンターで構成されていた。たんぽぽの家の概要紹介、アトリエや生活エリアの見学し感じたのは、アートという表現が生まれる空間と仕組み、マネジメントについてである。ハード面、ソフト面からも環境を創ることで可能性が広がることを改めて感じる時間となった。またものづくりのアトリエを2件見学したが、このような文化的なアート作品が生まれるようなまちづくりも、弥生の時代にもものづくりの歴史ある春日市の魅力として今後打ち出すこともできるのでは、とも感じた。


領収書貼付用紙

整理番号	/
------	---

議員氏名 (会派の名称) : 西川 文代

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄 (領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。)

 日本旅行 <small>NIPPON TRAVEL AGENCY</small>	領収証 (再発行)				
	No.9824-200027149-001 発行日 2020年10月11日 OC番号 35364271720201002				
ご氏名 <u>西川 文代</u> 様					
￥ 16,185 -					
ただし 10月02日出発 京都方面 JR・宿泊セットプラン代金として(宿泊施設名:アーバンホテル京都)	<table border="1"> <tr> <td>消費税10%対象合計</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>消費税 8%対象合計</td> <td>円</td> </tr> </table>	消費税10%対象合計	円	消費税 8%対象合計	円
消費税10%対象合計	円				
消費税 8%対象合計	円				
クレジットカード決済にて領収いたしました。					
株式会社日本旅行 ICT営業推進部					
本証は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。					

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

2

議員氏名 (会派の名称) :

西川 文代

経費項目

調査研究費、研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費

資料購入費・人件費・事務所費・事務費

※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄 (領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。)

領収書

No.

67

領収日

2020年10月12日

西川文代 御中

金額 36,000 円

但、ツアー代金として(ツアー名: GoodJob! Travel NARA 2020 奈良の福祉とものづくりの生態系をめぐる旅)

上記、正に領収いたしました。

収入印紙

内訳

税抜金額:

32,728円

消費税額等:

3,272円

〒810-0022

福岡県 福岡市中央区薬院3-12-22-302

株式会社UNAラボラトリーズ

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は 西川 文代

会派の名称

調査事項 研修会名称	新型コロナウイルスで変わるもの・変わらないもの
日時	令和2年7月10日 17時半～19時半
視察先 場所	オンラインセミナー (ZOOM)
目的	新型コロナウイルスの感染拡大により、世界の状況はもちろん日本、福岡、春日市も大きく影響を受け、市民生活にも大きな変化があった。そのような中、藻谷浩介氏の数値を正確に分析した結果からの、今後の地域社会の動向を学ぶことは、コロナ対策の施策や、アフターコロナも見据えた地方創生にも重要であると考え受講することにした。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>藻谷氏は分析の際、全数調査の統計数字で、他は自分が赴いた現場での実見、自分で聞いた当事者の生の声などを使っており、大変信ぴょう性が高い学びがえられるため、大変ためになる情報を獲得することができた。</p> <p>2020年5月末時点では、日本は西大西洋地域（東アジア・東南アジア・大洋州）の中では、欧米よりましではあるが、感染抑止という点では劣等生である、というのが藻谷氏の明確な数値、統計からみた分析である。しかし日本における死亡者の2020年3月の総数は、2019年3月より少なく、手洗いやマスクの用心が、他の感染症を減らしたのだろうという分析結果を語られた。日本は死者数水準がドイツの20分の1だった4月中旬に、医療崩壊のアラームが鳴ったが、それは、医療体制の課題、感染症受け入れ病床数の少なさ、マスク、防護服、人工呼吸器の数が足りないなどの課題も浮き彫りになった。脆弱な医療体制をカバーするために、外出自粛を実施せざるをえない状況となり、経済が深く痛むことになったという事である。</p> <p>藻谷氏によると、コロナにより変わるものは、インバウンド観光の再活性化、地方分権、経済機能の地方分散、女性のリーダー層への進出拡大、手に職を付ける共育の復権といった、伝統回帰的な現象が強まることであった。</p> <p>また、コロナ禍、オンラインで会議をする、コミュニケーションをと</p>

る、仕事をするということが急速に進んだが、これは、会議もアジェンダが明快で時間効率が良い、また、週に数日だけ打ち合わせや交流に出勤しつつ、あとは郊外なり地域なりにいる勤務形態も可能になれば、自宅やカフェやシェアオフィス（サードプレイス）を使うなどフレキシブルは働き方や、暮らし方の選択肢が増える事も考えられる。

郊外である春日市にもサードプレイスを増やす、副業としての起業支援をするなど、アフターコロナを見据えた施策も必要であると考えた。

コロナはまだ終息に時間を要すると予想されるが、今だけでなくアフターコロナも見据えた持続可能性を考えた福岡都市圏、郊外としての春日市の在り方を考える大きなきっかけとなった。

コワーキングやシェアオフィス、市民の今後の働き方、暮らし方、また、現役世代を呼び込むまちの今後を見据え提案をしていきたい。

調査研究・研修報告書

議員氏名又は 西川 文代
会派の名称

調査事項 研修会名称	SDG s 研修会 (地方創生ゲーム&セミナー)
日時	令和2年11月16日
視察先 場 所	春日市議会棟 2Fロビー
目的	SDG s の研修会は過去3回ほど受講しており、地方創生ゲームの体験もその時同時に体験していたが、今回希望する春日市議会議員で受講するということであるため、同じものを学び、政策立案、政策実現していく政策形成サイクルを回していけるチーム議会を目指すべく、いい機会であると考え受講した。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>講師林直美氏より、SDG s の概要説明があり、その後、地方創生ゲームを体験し、ゲームを振り返る、という流れで研修会が進行された。</p> <p>SDG s の概要説明では、持続可能性という意味では、今から一人ひとりが意識して取り組むことをしなければ、地球が持たない状況にある、という事が大変心に残った。環境問題への啓発や、教育を強化していく必要性を感じた。また、地方創生ゲームを体験して感じたのは、行政、民間、NPO 法人、ボランティア団体など、まちづくりに関係するあらゆる主体が垣根を越えて、住民の福祉の向上や、まちづくりが上手くいくように話し合い、連携していくことなくしては、環境も、経済も良くなるならないということがよく認識できるものであった。</p> <p>また、そのようなまちづくりに取り組んでこそ魅力的なまちづくりが可能になり人口減少を抑えることができる。つまり、人口維持が可能になるという事である。魅力をつくり、人口維持、できれば微増を継続し、それがまた魅力化を可能にする、そのような好循環が大事であると考え。いずれにしても対話の場づくりをし、より多くの立場の人の意見を施策に取り入れ、また、連携が進んでいくように取り組む必要があると改めて感じた。</p> <p>同じ研修を春日市議会の希望者多数で受講できたことは大変良かったと考える。今後の政策提案などに生かしていく必要がある。</p>

領収書貼付用紙

整理番号	3
------	---

議員氏名 (会派の名称) : 西川 文代

経費項目	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

取扱明細兼受領書(お客様控え)

無効

発券日 2020年07月10日 時間 11時59分 お支払い金額 3,500円
 071428 春日須玖南五丁目店
 予約番号 株式会社メタップスパイメント
 お客様氏名 西川文代
 お客様電話番号 ██████████ お客様会員番号
 イベント参加費 EventCode: 4



お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容に関しては下記お取引先へ直接お問い合わせください。

管理番号: 20020803307799488-01

問い合わせ先 カスタマーサポートセンター
 電話 0570-000-555
 108-0073

東京都港区三田一丁目4番1号 住友不動産麻布十番ビル3階

この明細書は大切に保管してください。

領 収 書

西川 文代 様 No.10

発行日 令和2年11月16日

金額	¥5,000	(税込)
----	--------	------

但 SDGs研修会代

上記正に領収いたしました。



内 訳		
税抜金額	4,546	円
消費税等	454	円

〒807-██████
 北九州市八幡西区 ██████████
 林 直美 ██████████
 TEL: 093-██████

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は
会派の名称

西川 文代

調査事項 研修会名称	コロナ禍の地方議会の対応とあり方 (令和からの地方議会を考える会)
日時	令和2年7月13日 14時半～16時半
視察先 場所	博多南駅前ビル内2Fナカイチオープンスペース
目的	令和2年に入り新型コロナウイルスの感染拡大により3月議会から、どのように対応していくのか試行錯誤しながらの議会活動であったと考えている。しかしながら、市民生活は激変し、様々な課題が噴出するなかにおいて、どのようにして意義ある議員活動、議会活動をしていくのかを模索する中、従前より自主勉強会を開催していた有志の議員の会の中で、自主研修（一般質問について）、情報交換（コロナ対応について）を開催した。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	3月、6月議会をコロナ禍で終えた時期であったため、一般質問の在り方、内容、議会のコロナ対応、コロナの支援施策など、幅広い内容で自主研修と情報交換を行うことができ大変有意義な場になった。 その内容を踏まえてその後の活動を行うことができた。

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	4
------	---

議員氏名 (会派の名称) : 西川 文代

経費項目	調査研究費・ 研修費 ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄 (領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。)

令和からの地方議会を考える会、10万禍の地方議会の文庫とあり方
会場費 西川文代 負担分として

領 収 証 令和からの地方議会と研究会様 No. _____

金額 ¥ 10,000 -

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等 (%)	
消費税額等 (%)	

但スポンサー利用代として 7/13
令和2年 7月13日 上記正に領収いたしました

二二二那珂川

〒811-1213 福岡県那珂川市中原2丁目120番地
博多南駅前ビル

収入印紙

登録番号

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は 西川 文代
会派の名称

<p>調査事項 研修会名称</p>	<p>オンラインフォーラム 「いま踏み出そう 地方議会のニューノーマル」 主催 輝け議会！！対話による地方議会活性化フォーラム</p>
<p>日時</p>	<p>令和3年1月30日 12時30分～16時00分</p>
<p>視察先 場所</p>	<p>オンライン (ZOOM)</p>
<p>目的</p>	<p>昨年度は、輝け議会！！対話による地方議会活性化フォーラムとして、平戸市と福津市において開催されたものに参加し、これからの地方議会の在り方について大きな示唆を得る学びの多い場となった。春日市においても、ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州共催のもと、議員有志で対話イベントを開催したが、会場満席の参加者があり、次回開催を希望する、楽しみにしている、との大変いい反響があった。そのような経験もあり、コロナ禍で残念ながらオンライン開催となったが、議会活性化の学びと実践に繋がる機会だと考えて参加した。</p>
<p>内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)</p>	<p><第1部> 緊急事態における議会の役割 北川正恭氏 (早稲田大学名誉教授) コロナ禍の中議会を通してできること 千葉茂明 (月刊ガバナンス編集長) 非常事態・緊急事態と議会・議員～自治体議員は危機に対応できるか 江頭俊昭氏 (山梨学院大学教授) 3名の講演があったが、コロナ禍の中で、議会は不要不急との意識のもと運営が継続できたところとそうでないところの2極化があったこと、zoomなどの会議システムをいち早く活用した議会の例など参考になる内容が多くあった。いずれにしても今後のためにも議会BCPを策定し、どんな時でも大事な議会が中断されることがないように、また、議会運営が混乱することがないようにしなければ、市民の代表機関としての役割を、緊急事態や非常事態に果たすことができないと考えるため、BCPの策定の重要性を特に感じた。</p>

<第2部>

クロストーク「議会の政策形成と住民参加」

コメンテーター 北川正恭氏、江藤敏明、千葉茂明氏、前田隆夫氏

プレゼンテーター 4名 議会事務局職員2名 議員2名

コーディネーター 神吉信之氏 福井嵩郎氏

このテーマについては、今までも視察研修や、過去参加した対話による議会フォーラムのなかでも、かなり勉強してきた内容ではあったが、コロナ禍、住民の届きにくい声をどのように拾い集めて、持続可能なまちづくりをしていくか、住民参加の政策形成を益々進めていくべき時だと特に感じるクロストークであった。住民の納得感のある政策形成を議会が推進していく形を創っていききたいものである。

調査研究・研修報告書

議員氏名又は 西川 文代
会派の名称

調査事項 研修会名称	市民協働による地域づくりと自治体職員の役割 ～エンパワーメント支援への変革～
日時	令和3年2月18日 13時～16時30分
視察先 場所	オンラインセミナー（ZOOM）
目的	市民協働を進化発展させていけるかは、これからの春日市にとって重要課題であるため、常に調査研究しているテーマである。また、市民のエンパワーメント支援という視点にも大変興味があり受講することにした。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>講師は高崎経済大学の桜井常矢氏で、地域の中に入っただけの日ごろの実践を通したまちづくりについての話も多く、机上の空論的なものではなく興味深いものであった。</p> <p>まず、今なぜ市民協働なのか、という事から説明がなされたが、それは、多様化・深刻化する地域の課題が前提にある、とのことであった。高齢化・人口減少、自然災害、地域安全、介護（予防）、格差・貧困社会、子育て、生き方探し、など、行政だけでは対応できない課題、という表向きの課題がある一方、財政問題を理由にした協働もあるとのことであった。後者ばかりが理由ではなく、市民協働が住民自治の本流であり、課題解決の答えは現場にあり、また市民が一番知っている、との意識から推進する必要があると考える。</p> <p>また、協働を進めるには協議の場（話し合い）の制度化が必要であり、市民と行政が対等に話し合えるかが大事であり、理念やあり方を話し合うことが必要であるということであった。「話し合う協働のまちづくり条例」を制定している自治体もあるとのことである。</p> <p>「何をやるか（事業・活動）ではなく、（事業活動までを）どのように進めるか」その協働、プロセスを協働する価値と必要性を強く訴えかけられた。また、地域・市民の課題解決力が高まるために、行政にできることは何かを考え取り組むことの必要性も強調された。</p> <p>春日市の今後の市民協働のまちづくり、そのためのエンパワーメント支援、それを促進、深化発展させるために必要なエッセンスが多くあ</p>

り、今後も一般質問等でテーマとして取り上げ提言していきたい。

3月定例会前の多忙な中であり、またコロナ禍でも、zoomによるオンライン研修の活用は、移動時間や経費を抑えられる利点も大きかった。

調査研究・研修報告書

議員氏名又は 西川 文代
会派の名称

調査事項 研修会名称	性暴力ゼロのふくおかに向けて～女性議員にできること～ (福岡県女性議員ネットワーク)
日時	令和3年2月19日
視察先 場 所	オンラインセミナー (ZOOM)
目的	6年前議員に就任してから現在まで、福岡県下の超党派による女性議員の資質の向上を図ることで、女性の地位向上や男女共同参画推進を目指し情報交換や研修をしている女性議員ネットワークに所属しており、今回の研修は会員であるからこそ受講できる貴重な学びと情報交換であるため、春日市議会議員としての活動に活かすため受講を決めた。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	<p>講師は福岡県女性議員ネットワークの会員でもある、県議会議員堤かなめ氏であった。</p> <p>テーマである「性暴力ゼロのふくおかに向けて～女性議員として何ができるか～」ということでデータや県議会での活動経験も交えながら、分かりやすく性犯罪の撲滅に取り組んでいく必要性についてお話しされた。</p> <p>詳細としては、「福岡県性暴力根絶条例」(議員提案条例)について具体的にお話を聞くことができ大変有意義であった。</p> <p>2020年5月1日 全面施行されたが、成立の背景として、女性議員・女性県職員幹部の増加、男性議員・男性県職員幹部の理解・協力があったとのことであった。何事も関係者が協力して進めていくことの大切さを学ぶことができた。また、「性暴力被害者支援センター・ふくおか」からの助言・助力があったこと、「パブリックコメント」(弁護士会、女性団体、個人からの貴重なご意見)、女性記者の増加と男性記者の理解・協力、フラワーデモなど、世論の盛り上がりも力になったこともわかった。</p> <p>全国初の先進性があり、議員提案条例は今後春日市議会でも協力して取り組むことができることとして進めていくことができると考えた。政策立案力向上について多くのエッセンスを吸収できた。</p>

領収書貼付用紙

整理番号

5

議員氏名 (会派の名称) :

西川 文代

経費項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※
付と

— 領 収 証 —

令和 3年 1月30日

NO. _____

春日市議会議員 西川 文代 様

金額 5,000 円

但し書 オンラインフォーラム「いま踏み出そう地方議会のニューノーマル」
の受講料として 上記正に領収いたしました。

〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州

代表 神吉 信之

領 収 書

令和 3年 3月30日

春日市 議会
西川 文代 様

3,000 円

但し 令和2年度年会費として

上記正に領収いたしました

福岡県女性議員ネットワーク

会計 柴田 裕美子

領収書

西川文代様

金 27,500 円

2021.2.18 開催「市民協働による地域づくりと自治体職員の役割-エンパワーメント支援への変革」講座費用として

上記のとおり確かに領収いたしました。

2021年3月31日

東京都港区南青山3-13-16

学校法人先端教育機構

事業構想大学院大学

03-3478-8411

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	6
------	---

議員氏名（会派の名称）： 加川 文代

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

発行日：2020年8月12日

領収書No.15423040



株式会社 富士山マガジンサービス

〒150-0036

東京都 渋谷区南平台町16-11

アライブ南平台ビル8F

Nishikawa Fumiyo様

領収書

- 注文日：2020年8月12日
- 注文番号：15423040

アイテム番号	雑誌名	数量	金額
16968095	週刊東洋経済	1	¥ 28,000
		小計：	¥ 28,000
		送料：	¥ 0
		ギフト券利用額：	¥ 0
		合計金額：	¥ 28,000

但 品代(書籍代)として正に領収いたしました。
クレジットカードにて領収

別紙4

領収書貼付用紙

整理番号	7
------	---

議員氏名（会派の名称）： 西川 文代

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費 <input checked="" type="radio"/> 事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

領収証



コジマ×ビックカメラ福岡春日店
電話番号 092-571-8484

西川 文代 様

¥5,700-

(内、消費税等 ¥518-)) 代として
お品物 () 上記正に領収致しました。

「コジマ×ビックカメラ」ますます便利に！
その1 ポイント交換でお得にお買い物！
その2 どちらのお店でも修理を承ります！

2020/08/01/11:14 レジNo681/0102
取引No2786 販売員18091

4548056405791 ICY50		
JICカ	@¥1,037	¥1,140
クーポン		
23001375 キャンペーン:付与率 2% 7ヶ月		
P_3=1,140		
4548056405807 ICRK50		
JICカ	@¥1,037	¥1,140
クーポン		
23001375 キャンペーン:付与率 2% 7ヶ月		
P_3=1,140		
4548056405791 ICY50		
JICカ	@¥1,037	¥1,140
クーポン		
23001375 キャンペーン:付与率 2% 7ヶ月		
P_3=1,140		
4548056405838 ICLM50		
JICカ	@¥1,037	¥1,140
クーポン		
23001375 キャンペーン:付与率 2% 7ヶ月		
P_3=1,140		
4548056405784 ICM50		
JICカ	@¥1,037	¥1,140
クーポン		
23001375 キャンペーン:付与率 2% 7ヶ月		
P_3=1,140		
合計		¥5,700
(内、消費税等		¥518)
点数	5	

会社11 IC口座4011
一回払い 承認 0002373 伝票27860
A0000000041010 0042 0

お支払い ¥5,700
UFJニス/N ¥5,700
釣銭 ¥0

現在のポイント状況

ポイント対象額	NG9021422195* P171	
ポイント	3%	¥5,700
今回発生ポイント		171
ポイント残高		171
保有ポイント買取残高		¥0
使用ポイント買取残高		¥0
ポイント買取残高		¥0

今回のお買上げによりポイントサービスの有効
期日が2021年07月31日に延長されました。

領収書

No. _____

西川 文代 様

金 970 円

ただし、情報公開用負担金

上記のとおり領収しました

福岡県春日市原町3丁目1番地5
福岡県春日市

